

令和7年8月25日

大阪府知事
吉村 洋文 様

一般社団法人 大阪府中小企業診断協会
理事長 津田 敏夫

大阪府の中小企業政策についてのご提言

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度はご提言の機会をいただきましたことに御礼申し上げます。

中小企業は日本経済の根幹であり、大阪府においても地域経済の基盤となっていますが、多くの中小企業は産業構造の変化、脱炭素化、デジタル化、労働生産性の低さ、採用難といった課題に直面し、行政による戦略的支援が不可欠です。

大阪府中小企業診断協会には、そのような課題に挑戦している中小事業者を伴走支援する中小企業診断士、約1400名の会員が登録しています。「大阪の全ての企業に活力を！」というビジョンのもと、大阪府の経済を支える中小企業が課題を克服し成長機会を掴むための具体的な支援策を下記の通り提案させていただきます。 敬具

(記)

【ご提言内容】 ※具体的な内容は別紙のご提言資料でご説明しています。

以下の3つのご提言が相互に連携し、大阪府経済の持続的成長に相乗効果を生み出すことを意図しています。

<ご提言1>

「ものづくり中小企業とスタートアップの共創を加速する戦略的橋渡し支援の強化」
大阪府の「ものづくり中小企業とスタートアップの協業促進業務」の実効性を高めるため、大阪府が以下を事業として行うことを提言します。

- ①協業成功事例の勘所を提示
- ②中小企業診断士を協業コーディネーターとして配置
- ③橋渡し人材の育成・確保に向けた支援体制の構築

<ご提言2>

「大阪府経済を牽引する成長志向型中小企業の実態把握と伴走支援の深化」

売上高2～10億円層の「成長の壁」を解明し、的確な伴走支援を実現するために、大阪府が以下を事業として行うことを提言します。

- ①大阪府の施策としての「売上帯ごとの経営者意識」に関する調査研究の実施
- ②調査結果に基づいた、売上高帯ごとの特性に応じた伴走支援策の設計

＜ご提言 3＞

「大阪府を「企業経営面での総合診療科的機能」がある街として周知」

「企業経営面での総合診療科」コンセプトを核に、大阪府が以下を事業として行うことを提言します。

- ①大阪府主導による「総合診療科」コンセプトを核とした連携体制・ブランディング強化
- ②中小企業経営支援のジェネラリストとスペシャリストを府協会等から紹介

大阪府中小企業診断協会は、大阪府ならびに様々な支援機関との緊密な連携と協働を通じて、府内中小企業の飛躍と大阪経済の持続的発展に貢献できると確信しています。大阪府中小企業診断協会は、今後も継続的に提言を行っていくことで、大阪府経済の発展に貢献していく所存です。

(以 上)